

気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

vol.23 no.6 2018 訪問看護と介護 450
2026/09/21 11:28:19

訪問看護

日本訪問看護財団
2018年度研修

7/9月/全国

参加者募集

■看護・介護一体系サービスおよび児童発達支援事業等の報酬改定セミナー——訪問看護との連携

日時：7月1日(日)

会場：CIVIL研修センター日本橋(東京都中央区)

ねらい：2018年度報酬改定を理解し、事業運営に役立てる

内容：定期巡回・随時対応型訪問介護看護、看護小規模多機能型居宅介護、療養通所介護、児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護の報酬改定内容など

講師：厚生労働省担当官など

対象：看護小規模多機能型居宅介護、療養通所介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護に従事する看護師など

受講料：一律8000円

■小児訪問看護の実践力向上のための研修2018(3日間研修)

日時：7月6日(金)〜8日(日)

会場：日本財団ビル(東京都港区)

ねらい：小児入院患者の在宅移行の促進と、地域での生活を支援するために、小児およびその家族の支援に必要な知識・技術を習得し、保健・医療・福祉・教育等の社会資源が活用できる

内容：障害保健福祉施策の動向と制度活用/小児と家族への退院支

援/小児の発達・成長/各ライフステージに応じた小児と家族支援/小児訪問看護の実際/小児在宅医療の現状/小児の呼吸管理/小児のフィジカルアセスメント/小児在宅医療の人工呼吸器について/人工呼吸器の取扱いの実際/演習/小児救命処置/演習/気管カニューレ管理・経鼻栄養管理・吸引等の演習

講師：大西延英(元厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課障害児・発達障害者支援室室長補佐)・雨宮馨(さいわいこどもクリニック・非常勤医師)・豊田ゆかり(愛媛県立医療技術大学保健科学部看護科母性・小児看護学講座教授)・岡田たみえ(東京都立大塚病院GCU病棟看護部長)・内田貴之(杏林大学医学部付属病院医療安全推進室専任リスクマネージャー)・小児救急看護認定看護師・松井晃(恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院臨床工学科臨床工学士長)・田中道子(財団立あすか山訪問看護ステーション所長・在宅看護専門看護師・訪問看護認定看護師)・田中由美(財団立あすか山訪問看護ステーション・訪問看護師)

対象：小児訪問看護に従事する保健師、助産師、看護師、准看護師
受講料：一律2万円
■プレゼンテーションカンファレンス——在宅医療・介護連携のすすめ
日時：7月28日(土)

会場：浅草橋ヒューリックカンファレンス(東京都台東区)

ねらい：在宅医療・介護の連携に必要なプレゼンテーション力の向上を図るとともに相談援助技術を学ぶ

内容：医療・介護連携推進事業の動向と実際/事例発表・多職種連携会議におけるプレゼンテーションのポイント/相談援助のポイント/演習

講師：小西かおる(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻教授)

対象：訪問看護従事者、介護支援専門員、相談支援専門員、訪問介護員など

受講料：一律8000円

■質の高い在宅看護取りかえ実践のためのELNEC-J2018(2日間研修)

日時：8月4日(土)〜5日(日)

会場：CIVIL研修センター新大阪東(大阪府大阪市東淀川区)

ねらい：質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアを達成するために必要な知識・援助技術を取得し、訪問看護師の役割について学び、在宅療養者と家族が住み慣れた地域で人生の最期をその人らしく豊かに暮らすことができるように支援ができる

内容：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護/倫理的問題/文化への配慮/痛みのマネジメント/症状マネジメント/コミュニケーション/喪失・悲嘆・死別/臨死期のケアなど

講師：稲野聖子(市立池田病院看護部・老人看護専門看護師)・尾池真理(たつみ訪問看護ステーション、がん性疼痛看護認定看護師)・ELNEC-J指導者・菊谷八重(出水クリニック看護主任、訪問看護認定看護師)・長尾充子(あるふあ訪問看護ステーション所長、緩和ケア認定看護師、がん看護専門看護師)・森谷和代(テイク・ケア訪問看護ステーション所長・がん性疼痛看護認定看護師)・松山千華子(財団立刀根山訪問看護ステーション所長、がん性疼痛看護認定看護師)

受講料：一律1万5000円

■精神障がい者の在宅看護セミナー(3日間研修、精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たす研修)

(東京)

日時：8月24日(金)〜26日(日)

会場：飯田橋レインボービル

(松山)

日時：8月31日(金)〜9月2日(日)

会場：松山市男女共同参画推進センター1000スズ、愛媛県医師会館4階

ねらい：地域で暮らす精神障がい者と信頼関係を築き、医療の継続支援や病状悪化の早期対応などを含め、精神科訪問看護の知識・技術を習得する

内容：精神保健福祉の現状と動向/精神科訪問看護の動向と報酬・制度活用/精神障がい者を介護する家族支援について/精神障がい者および家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用/精神疾患と治療について/精神科訪問看護の基礎/日常生活の援助/精神障がい者および介護者家族への医療継続支援について/精神障がい者および介護者家族への対人関係の援助

講師：(東京) 厚生労働省担当官・近藤直司(大正大学心理学部臨床心理学科教授)・菅間真美(聖路加国際大学大学院精神看護学教授)・遠藤真史(特定非営利活動法人那須フロンティア地域生活支援センター)・ゆづり葉、作業療法士、相談支援専門員・富川順子(大阪府立大学大学院看護学研究科准教授、精神看護専門看護師)・佐藤美穂子(財団常務理事)

(松山) 厚生労働省担当官・菅間真美・富川順子/佐藤美穂子

対象：保健師、看護師、准看護師、作業療法士

受講料：会員2万円/非会員4万円

申込開始：5月16日(水)10時

【以下、共通】

問 日本訪問看護財団研修担当
T150-0001
東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル5階
03-5778-7005
info@kensyu@jvnf.or.jp
http://www.jvnf.or.jp/